

南風原町立南風原中学校 教科総合訪問

島尻教育事務所

令和4年10月11日(火)

校内研究テーマ

持続可能な社会の実現を目指して学び続ける生徒の育成
～学びに向かう力の見取りを通して～

【公開授業①】1年 数学 平良 聖子 教諭



授業参観コメント

(単元) 第3章「方程式」

- 教科会(全体、学年)で何度も指導案検討を重ねてきており、組織的な授業改善の取り組みが見られた。
- 教科書の問題をアレンジして生徒にとって身近な題材を扱うことで、生徒が「問い」をもって問題解決に取り組んでいた。
- 具体物を示すことで、何を求めるか、どのように求めれば良いか、見通しを共有することができた。

- 方程式をつくる際に、図を活用して考えさせると良かった。
(図から数量の関係を捉えさせる)
- 単元の最後の授業なので、生徒がこれまでに身につけてきた力を自立的に発揮できるよう、生徒に任せてみても良かった。
※単元の核となる授業(県、地区の数学科の共通実践)



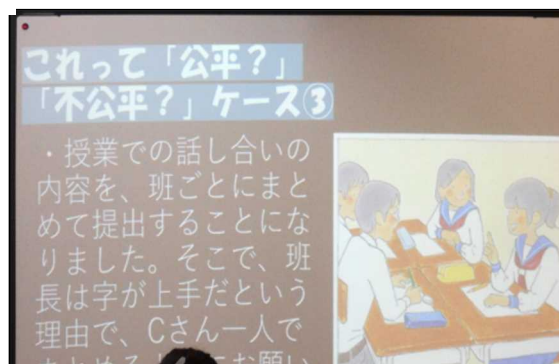
【公開授業②】1年 道徳 眞座 孝弥 教諭 (教材名)「公平とはなにか」～公平と不公平～



授業参観コメント

- 検証授業を経て、周りの先生方から多くの授業改善のアドバイスをもらったということで、チームで取り組んでいる様子が見えたと感じた。
- 道徳科の特質をしっかり把握しているため、「対話」を重視し、多面的・多角的に思考させる場面、教師からの揺さぶりによって考えを深めさせている場面が見られた。

- 1時間を貫く「問い」がしっかりと設定されており、導入での「問い」、基本発問、中心発問での「問い」に一貫性があった。
- 自分事として考えさせるために、学級や学校での具体的な場面を取り上げ、「不公平な学級、学校にしないために自分にできること」を考えさせると、より身近な事として捉えさせることができる。



【公開授業③】 2年 国語 漢那 崇友 教諭

授業参観コメント (単元・教材名) 表現の仕方を三十一文字に思いを込めよう

- 振り返りシートやワークシートなど、丁寧な準備があったので生徒の活動がスムーズであった。
- グループで良い点や改善点を共有し、さらに良い表現を考え、工夫しようとする姿が見られた。
- グループ内で楽しんで表現を工夫している姿が見られた。これからも子供たちが楽しんで参加する授業づくりをお願いしたい。
- 指導事項(評価規準)について、学習指導要領解説で確認することで、更に良い授業(単元)になると思う。



【公開授業④】 3年 外国語 前大 えり 教諭 (単元・教材名) Pogram 5

授業参観コメント The Story of Chocolate



- 生徒のやり取りを大切にしており、そこから生徒の気づきを引き出す導入がわかりやすく効果的だった。
- 個人→ペア→全体(共有指導)→ペア・・・の流れで生徒の思考を促し、内容面、言語面からの視点で中間指導を入れることで、言語活動が充実していた。

- 単元ゴールに向かって指導と評価の計画がしっかり練られており、単元終末の言語活動へのつながりが意識された本時の授業であった。
- 本時の目的、場面、状況をより詳しく設定することで、それに応じて生徒が何を(内容面)、どのように(言語面)伝えようかと試行錯誤する場面を設けると更に良い。



掲示物から伝わる南風原中学校の先生方の願い

生徒の幸せを願い、これからも授業改善を通して「魅力ある学校づくり」の推進をお願いします。